



堺フェニックスロータリークラブ
SAKAI PHOENIX Rotary Club

D2640

▶ 四つのテスト

～言行はこれに照らしてから～

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

地区ガバナー

大澤 徳平

会長

吉川 美幸

幹事

田辺 弘樹

会報委員長

細川 浩二

▶ クラブ事務所

〒590-0021
堺市堺区北三国ヶ丘町1-1-16
C-17号

TEL:072-227-4990
FAX:072-227-4991

例会日:毎週木曜日 18:30～
例会場:ホテル第一堺

<http://www.sakaiphoenix.com>
rotary@sakaiphoenix.com

第703回例会

通巻671号

平成24年3月1日

2011～2012年度No. 31

本日の例会 (第 703 回例会)

2012 年 3 月 1 日 (木) 18 時 30 分

場所: ホテル第一堺 3 階

司 会 中井 昭宏 SAA

開会点鐘 吉川 美幸 会長

国歌斉唱 オーストラリア国歌斉唱

ロータリーソング斉唱「奉仕の理想」

お客様のご紹介 向井 利之 親睦委員長

各種お祝い

新入会員入会式

会長の時間 吉川 美幸 会長

出席報告 河野 強 副 SAA

委員会報告

幹事報告 田辺 弘樹 幹事

クラブフォーラム

SAA 報告 中井 崇嗣 副 SAA

閉会点鐘 吉川 美幸 会長

次回の例会予告 (第 704 回例会)

2012 年 3 月 10 日 (土) 14 時 00 分

場所: リーガロイヤル堺

第 2640 地区第 8 組 IM

「ロータリーの基本をもう一度見直そう、
ロータリーの魅力をもう一度見直そう」

次々回の例会予告 (第 705 回例会)

2012 年 3 月 15 日 (木) 18 時 30 分

場所: ライフガーデンさかいホール

羽衣ロータリークラブ合同例会

本日の例会

3月度各種お祝い

ご家族誕生日 片木 益子様 松本 祥吾様
会員記念日 米田 真理子 吉川 美幸 向井 利之
小林 雄志 貝山 香純 内藤 絵梨奈
創業記念日 三村 文男 細川 浩二

クラブフォーラム

RLI について

お客様のご紹介

上好 まゆみ様 (米田 真理子会員ご紹介)
元米山奨学生 カスム君
長期派遣交換奨学生 エレン ブルックスさん

3月度定例理事役員会 17:30～
第3回次年度理事役員会 19:40～

2011-12 年度 IM 8 組 プログラム

開会セレモニー 14:00～14:20

コーヒータイム ピアノ演奏

基調講演 14:30～15:30

講演 第 2640 地区 地区代表幹事 松生 満
「ロータリー入門 ロータリーとは」

閉会セレモニー 15:30～16:00



2011-12年度 RI会長 カルヤン・バネルジー (Kalyan Banerjee)

国際ロータリーテーマ Reach Within to Embrace Humanity

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

[唱和]

Reach Within to Embrace Humanity

「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」

ロータリソング斉唱 「それでこそロータリー」 ソングリーダー 向井 利之 親睦委員長

会長の時間

吉川 美幸 会長



皆さん、こんにちは。

今月は、世界理解月間です。

そして、今日2月23日は、ロータリーの創立記念日です。

1905年2月23日、この記念すべき日は、

ポール・ハリス、ガスターバス・ローア、シルベスター・シール、ハイラム・ショーレーの4人が、シカゴで初めて会合を開いた日で、ロータリーの創立記念日となりました。

2月23日の創立記念日は、世界理解と平和の日と定められており、23日から始まる1週間を、世界理解と平和週間と呼んでいます。どんなに時代が変わろうとも、国際奉仕の実践としては、「個人の善意と善意」を結ぶ事以外のものはないというのが、ロータリー精神の永遠不変の原理です。

現在、世界の中では、今なお、ポリオ等の健康問題、貧困、災害、戦争等の問題が起こっています。私達が出来る事は、直接手をくだせる事は少なく、個人の善意、奉仕を通じて解決を図ることが求められています。

昨年3月11日に起こった東日本大震災におきましては、日本国内のみならず、世界各国からの人・物の援助活動を受けたことは記憶に新しい所です。

世界理解月間にあたり、今、一度世界に目をむけたロータリーの奉仕活動を考えてみたいと思います。

特に、国際ロータリーは、ポリオ撲滅を目的とした、ビル・ゲイツ財団からロータリーに授与された3億5500万ドルの補助金にこたえるため独自に、「ロータリーの2億ドルのチャレンジ」の募金キャンペーンを展開して、目標2億ドルはついに達成しました。

現在、ロータリーの募金総額は、2億260万ドルを超えました。目標達成のニュースに続き、ゲイツ財団の最高執行責任者であるジェフ・レイクス氏が、あらたな5000万ドルの追加補助金を授与する事を決定しました。そしてまた、今後も、ゲイツ財団とロータリーのパートナーシップがさらに発展する事を願っていますとのコメントを出されました。

さらに、レイクス氏は、「世界からポリオを撲滅する活動は、ロータリーが始めたものであり、これからも、民間による募金や草の根

の参加を促し、ポリオ撲滅を各国政府の優先項目として掲げてもらう為に、ロータリーが中心的役割を果たしていくであろうとも述べられています。

1988年以来、ポリオの発生数は99%減少し、年間35万人だった当初と比べて、2011年には、わずか650件となりました。が、常在国からのウイルス流入による感染の危険がなお続いています。

アフリカ大陸、中国で新たな感染者が確認されましたが、このウイルスはパキスタンから流出したものであるとわかっています。

乏しいインフラ、遠隔地や紛争等、これからも、まだまだ国際的に手を差し伸べる問題は残っています。

私達は、今日の創立記念日を迎えて、心新たに、自分達のしなくては行けない事、出来る事は何かを考えて行きたいと思っています。国際奉仕を通じて、世界平和を考えるという大きな目的はありますが、身近な事で言いましたら、フェニックスロータリーの上田先生がお受けして下さい、交換留学生のエレンさんを、3月の春休みの間、皆で、お引き受け頂けたら大変助かります。

私自身、上田先生にお負担をおかけして、大変申し訳ないと思っています。

皆様、宜しくお願い致します。

今日の卓話は、「ロータリー創立記念、世界平和と平和の日」と言う卓話をさせて頂く事になっていましたが、この会長の時間を卓話に変えさせて頂き、卓話の時間は少し趣向をかえてさせて頂きます。

これで会長の時間を終わります。

出席報告

担当 河野 強 副SAA

在籍者	27名	出席者	15名
出席計算会員	22名	欠席者	10名
出席免除者	5名	免除出席者	1名
先々週修正出席率	80.8%	出席率	61.5%

委員会報告

中野 一郎 奉仕プロジェクト委員長



昨年度、協力頂きましたトルコ地震被害義援金は地区内総額100万円となり2月9日に大澤DG、松生地区代表幹事、汐崎ガバナー補佐、串本RC会長がトルコと交流にある串本町を訪問し、町長へと手渡し贈呈されました。毎日新聞へ掲載

されておりますので、回覧いたします。又、同時期に協力頂きました、タイ洪水被害義援金については昨年度末にラタクル会を通して、現地3350地区に送金されております事も、併せて報告致します。

幹事報告

田辺 弘樹 幹事

・2013-2014 年度 国際ロータリー第2640 地区 ガバナーノミニー確定宣言 泉州 KUMATORI ロータリークラブ会員 久保治雄君を国際ロータリー第2640 地区2013-2014 年度ガバナー候補者とする事に決定いたしました。

・2012年3月のロータリーレートは、1ドル=78円。

・新入会員（入会3年未満）研修セミナー

日 時 2012年3月24日（土）持ち物 手続要覧

登 録12:30～ 会 議13:00～ 親睦会16:30～18:30

場 所 スターゲイトホテル 関西エアポート

ロータリーの知識を深め、会員相互の親睦を図る機会です。

・国際大会ジャパンナイト、日本人親善朝食会の参加費は事務局へ

・地区大会 RI 会長代理歓迎晩餐会、記念ゴルフ大会参加費を次週ご持参下さい。

・エレンさんとの交流を図れる様スケジュールを組みました。

近隣クラブ例会変更の案内

堺おおいずみロータリークラブ

平成24年2月29日（水）→夜間例会 18:00～「南海グリル」

堺南ロータリークラブ

3月12日（月）→3月10日（土）第8組 IM

3月19日（月）→休会

4月9日（月）→4月8日第2640地区大会

堺泉ヶ丘ロータリークラブ

3月13日（火）→3月10日（土）第8組 IM

サプライズ

吉川 病院 の皆さん



にこにこ

中井 崇嗣 副 SAA

今日のサプライズはいかがでしょうか。皆様楽しんでいただけるかとも心配です。どうもありがとうございました。 吉川 美幸 会長

今日は少し寂しい例会です。吉川会長さん、本日はご苦勞様です。

大伏 幸代会員

毎回休ませていただき申し訳なく思っております。出来るだけ参加させて頂きたく思います。 片岡 富美子会員

先週の欠席御詫び申し上げます。吉川会長！楽しい漫才の完成されたネタですね！次回の昇給は奮発？でしょうか。 河野 強会員

南さん、長谷さん、本日は有難うございました。 酒井 誠会員

吉川会長、本日の卓話楽しみにしております。 中井 崇嗣会員

吉川会長様、本日は楽しい時間を有難うございました。タケちゃんジュンちゃん最高でした。 中野 一郎会員

今日は出席の少ない寂しい席をホットで楽しいものにしていただいた吉川病院職員3名に感謝します。 田中 範子会員

今日の例会は少人数で寂しいですね。上田先生、エレンさんのお世話大変ですが、フェニックス皆さんで頑張っていきましょう。吉川会長、今日のサプライズ楽しみです。 松本 美和子会員

特にいいこと無いですが、会長の卓話ににこにこを！田辺 弘樹 幹事

RI D2640 緊急医療体制委員会委員長 中井 昭宏

平成24年2月4日・5日に大阪府羽衣青少年センターで開催さ



れました「第31ライラ研修セミナー」のご挨拶に耳原総合病院に行っていました。

その日（平成24年2月23日）は耳原総合病院でのオープン学習会の日でもあり、私が「ゆたかな地域・在宅医療に向かって」

というテーマで記念講演をさせていただきました。医師、看護師、訪問看護師、薬剤師、介護福祉士、介護支援専門員と近隣の地域医療連携室の方と他職種にわたり多くの方が参加して頂きました。堺フェニックスからは貝山香純会員と従業員の方々、新入会予定者の内藤絵梨奈様と従業員の方々、向井利之会員と中井崇嗣会員の各友人の方々、また堺のロータリアンの方々も参加して下さい感謝です。講演の最後に第31回ライラ研修セミナーのお礼のご挨拶を医師、看護師の方々にさせて頂き、ロータリーのプロジェクトを少しでも地域の方々に理解していただけたと思います。

平成23年2月23日に国際ロータリー創立 107 周年と、27 年におよぶ世界的なポリオ撲滅活動を祝い、ロータリー・クラブと地区がそのポリオとの闘いを分かち合うために、「End Polio Now(今こそポリオ撲滅のとき)」のロゴが有名建築物に投射されました。この 2 年間、シドニーのオペラハウス、ロンドンの国会議事堂、ローマのコロシウム、エジプトのピラミッド、シカゴのリグリー・ビル、スコットランドの古城といった世界の有名建築物または遺跡で、ポリオ撲滅のイルミネーションがライトアップされています。

2 月 23 日の創立記念日は、世界理解と平和の日(World Understanding and Peace Day)と定められ、各クラブはこの日、国際理解と友情と平和へのロータリーの献身を特に認め、強調しなければなりません。

さらに 2 月 23 日に始まる 1 週間を「世界理解と平和週間」と呼び、ロータリーの奉仕活動を強調することと決議されています。この日、耳原総合病院で現在の地域の状況と現状に合わせた講演会を開催させて頂き多くのロータリアン、ロータリーファミリーの方々が参加くださいました。

また、3月3日は地域医療について、3月10日は認知症について、ラジオ大阪の番組に出演させて頂きます。その中でロータリーについて少しでも話ができたと思っています。

3月24日には堺フェニックスRCが後援で、認知症セミナーを開催させて頂きます。ロータリーの奉仕活動として何か貢献できればと思い、会場でロータリーの奉仕活動の映像とポリオ撲滅募金を行います。

・・・・・・ロータリーの奉仕活動を
理解していただくために・・・・・・

R I D 2 6 4 0 地区幹事 中井昭宏

RLI について



日本 RLI2640地区代表委員

パストガバナー 米田 真理子

The Rotary leadership Institute (RLI)について、現況を報告します。

皆様ご存じのように、RLI はクラブの活性化と発展を期待して、1992年に設立された活動プログラムですが、その後、RLI の目的と趣旨が世界中のロータリアンに理解され、次第に順調に発展しました。

2004年の規定審議会では、RLI をクラブのパイロット・プログラムとして RI 理事会に要請するよう、決議されています。その後、RLI はさらに急速に発展し、2011年1月現在では、146ヶ国の地域に259の地区が RLI 活動を展開しています。

日本では、ロータリー研究会の時に準備委員会を開催して、RLI の活動が始まりました。現在では、私たちの D2640を含めて、青森の D2830から鹿児島県の D2730まで12地区が活動中であり、次年度は更に多くの地区が参加する予定です。

その上、RLI の世界本部で、世界中の地域支部の大多数の賛成を得て、2013年の規定審議会に、「RI 理事会が RLI として公式に承認し、RLI 活動を正式のロータリー・プログラムとして認める」活議案を提案する手筈になっています。

これには、日本の大方の地区やクラブが賛同の動きを表明しており、田中作次・2012～2013年度 RI 会長も賛意を示していますので、RLI が「RI の公式活動」として認められるようになる日も近いと思われます。

皆様ご承知のように、国際ロータリーの基本構成はロータリー・クラブであり、今程、各ロータリー・クラブの自主性と活性化が問われていることはありません。そのためには、各ロータリアンが自主的に活動し、努力し合うことが肝要です。これらのクラブ活動を支援し、共に同じ立場で研修し合うのが RLI の目的です。

RI の公式行事になる前に、多くの認定会員と DL を育成することを目的として、弛まぬ努力にご支援をお願い申し上げます。

堺フェニックス RC からは毎回多くの受講者があり、認定される方や DL が次々誕生しておりクラブの将来の活性化が楽しみです。

「END POLIO NOW(今こそポリオ撲滅のとき)」



日本では、東京の六本木ヒルズで「END POLIO NOW(今こそポリオ撲滅のとき)」の光のメッセージ投影が2月20日行われました。今回の六本木ヒルズでのメッセージの投射は、東京初のイベントです。



小野 晃範会員 貝山 香純会員
新会員候補の内藤 絵梨奈様と

RLI II 会場にて

RLI ディスカッションリーダーを終えて RI 2640 地区幹事 小野 晃範

「職業奉仕、倫理観の高揚と実践について」

(RLI-II セッション2 H24年2月26日 国際物流センター)



参加者は入会歴数年の方が多く、ロータリーの何たるかを真剣に耳を傾けておられました。研修リーダーとして出席者それぞれの職業の立場から様々な意見を気軽に発言されるように努めました。ロータリー運動とは職業倫理を追求する運動 (I serve) であると云われていますように「職業奉仕」にはロータリーの根幹となるものが多く含まれています。正しくディスカッションを展開することが求められる大変難しいセッションだと感じました。生徒の皆さんに参加して良かったと思っただけのためにはリーダーは余程勉強しておく必要であることを痛感いたしました。中井昭宏会員作成のパワーポイントで設問と回答を分かり易く提示して行いました。

【I】 このセッションの目的について。

「ロータリーに於ける職業奉仕」とは、あらゆる職業に携わる中で、奉仕の理想を生かしていくことをロータリーが育成、支援する方法を理解します。 参照：手続要覧 P.3、P61, P.109、P.179

【II】 奉仕 (service) という日本語と英語の意味について考えてもらう。

「奉仕」という言葉は私たちが定義する中で最も重要な単語であるため、ロータリーでいう「奉仕」(service) の意味をよく理解しましょう。

奉仕の日本語の意味：

- 利益を目的とせず人のために尽くすこと。
- 報酬を求めず、また他の見返りを要求するでもなく、無私の労働を行うことをいう。

英語の service の意味：

- ウェブスター英和辞典
役に立つ 役割を果たす 与えられた利点 幸福や関心を促進する 利益 効果 を意味する。東日本被災地へのボランティア
- センチュリー英和辞典
良い役割で支援する 欲しい物や良い物を与える 十分であり、満足させること 要望にこたえること 提供すること。
同義語：役立つ 稼ぐ 他人を幸福にする
- オックスフォード英和辞典
助け 利益 利点 使用 他人に対する福祉の世話

【III】 例題について意見を述べてもらう。(職業奉仕・社会奉仕の違い)

医師が被災地や無医村でボランティア医療行為した場合、また仕出

し屋が美味しい弁当を RLI のために早朝から出血サービスした場合について、これを社会奉仕と呼ぶか職業奉仕と呼ぶか？

参加者の回答：受益者が誰かによって決まる。

その行為そのものでまず恩恵をうけるのは一般人なので社会奉仕といえる。しかしそのことでその医師または仕出し屋が評判を高め自ら多くの顧客を確保し、ひいてはその職業が繁盛することになればその行われた奉仕はその当人に報酬として還元されることになるので職業奉仕といえる。従って多くの場合社会奉仕と職業奉仕が混在する。(奉仕と報酬の関係：アーサー・F・シェルドン 経営学)

【IV】職業奉仕の語源は vocational service であることについて。

Vocation という言葉は中世的雰囲気があり天から授けられた職業で天職という意味を持つ。本人に適性で、意欲を持って取り組めるがゆえに自身の能力を、情熱をもって発揮し世の中の為になり人に喜ばれ、己の損得を超えた大きな何かに貢献すると云った全人格的な崇高なものと考えられます。そして全ての職業が天職であるがゆえに天職を通じたサービスがすなわちロータリーの職業奉仕のことです。

現代の産業構造は第1次産業から第四次産業(情報通信)と変革をとげ現代の価値観から職業奉仕を捉え直さなければならないのではないだろうか。

【V】 職業奉仕に関連する声明の中に、「あらゆる職業において最も高度な道徳的水準を守り、推進すること」この言葉が本当に意味するものは何でしょうか？

参加者の回答から：突き詰めると最も高度な職業的道徳水準とは倫理のことになると思われる。高い倫理観を守って自分の職業を推進してゆく、と云うことではないだろうか。道徳は時代によりまた文化によってそれぞれの社会規範が違ってくるが倫理は個人としての人の道として内面的な課題を重視しているものである。

従って、ロータリー運動とは職業倫理を追求する運動であるといえる。これはロータリーの哲学でもあります。また職業奉仕は誠に明快に定義づけられるものであり、如何に生きるかと云う生活態度と、奉仕とは他人を幸福にすることである(佐藤千寿)

【VI】 グループディスカッション

テーマ：「奉仕活動の実践に最も重要なことは何でしょうか？ 絶えず心がけなければならないことは何でしょうか？」

参加者の回答： 先ず相手の要望が何かを知り、それが正当なものであることを確認し、小さな要望であれば、ロータリアン個人によって、大きなものであればクラブ全体で、更に大きければ地区単位で立案し実践する。その際の判断の基準になるものは「4つのテスト」である。

【VII】クラブが職業奉仕に関わるものには何があるでしょうか？

参加者の回答：

1. 職場見学
2. 職業奉仕されている一般の方を表彰する
3. 会員卓話から学ぶ

4. 国内外の経済思潮の専門家に卓話してもらう
5. 会員のイニシエーションスピーチの際に職業奉仕に関連する話を必ずしてもらう
6. ローター・インターを中心に職業奉仕の話をする。
7. 新入会員に職業奉仕がロータリーの金看板である事を説明する。

(研修リーダー：塩路良一 中井 昭宏 小野晃範 久保木紀雄)



RI D2640 地区幹事 中井 昭宏

平成24年2月26日に国際物流センターにてRLIパートIIが開催されました。

早朝より会場の準備に、米田 眞理子PG、小野晃範 地区幹事、岡田正一 地区副代表幹事、中野一郎 地区国際奉仕委員長、向井利之 地区幹事、中井崇嗣 次期副幹事、貝山香純 次期新世代奉仕副委員長、新入会予定者 内藤 絵梨菜様が来られていました。RLIメンターとして京谷知明 地区広報委員長が出席されていました。

RLIディスカッションリーダーの役目は、知識の記憶より、考えることに重点を置き人の意見を共感をしたり、たとえ反対意見であっても寛容力をもって受け止めることを参加者に覚えてもらうこと。そのためにはリラックスした環境を作り、順序立てて発言する機会を作ることが大切である。この50分で参加者がそのセッションを楽しめ、脳の記憶に残り、モチベーションが高まれば、何らかの成果が参加者にあるはずだ。

参加された新人ロータリアンに感想を聞いた。「クラブでは知りえなかった知識が得られた。勉強になった。基礎的なことが理解できクラブで発言してみます。」などの感想が得られ、RLIの成果が感じられた。



次期副幹事 中井 崇嗣

まず、若輩の私にディスカッションリーダーの役を経験させて頂きました米田バスター、諸先輩の皆様に感謝申し上げます。

ディスカッションリーダーとして2グループ担当させて頂いたのですが、最初のグループはバスター含めたベテランの皆様でした。とても緊張しながらのセッションでしたが皆様のご意見をたくさん聞かせて頂き私が一番勉強させて頂いたのではないかと思います。

2つ目のグループでは、ロータリー歴1年以内の方が半数いらっしゃるグループでしたので、ベテランの方とロータリー歴の浅い方を混ぜてグループセッションも行いました。歴の浅い方からは『自分の意見や疑問を先輩方にどんどんぶつけていき、よりロータリーを楽しみたい』『自分の意見を自発的に伝える勇気が湧いてきました』、

ベテランの方からは『若い方がこうしてやる気を持って活動して頂けると私たちもとても刺激になる』というご感想を頂きました。米田バスターの仰っておられたRLIの目的である『クラブの活性化と発展』の為にロータリー歴を問わず多くの皆様にご参加頂きたいと思いました。

エレンと雛祭り

クラブカウンセラー 上田 俊夫

2月26日岸和田市国際親善協会の招きで久米田寺に行ってきました。岸和田在住の外国人15～16名の外国人が招かれ少し早い雛祭りを祝いました。

日頃エレンが習っている日本語学校の先生がお琴の先生で当日はほとんどの方が着物、エレンも初めて振袖を着せてもらって大興奮、お琴と尺八の演奏で得意のノドを皆さんに披露し大受けでした。お互い写真を取り合い、メールの交換などであっという間に時間が過ぎましたがエレンにとっては忘れられない1日となったようです。



初芝立命館高等学校インターアクトから

「インターアクトマレーシア海外研修」感想

マレーシア研修に行って

松井 翔平

マレーシアにはコンビニや日本のお店などもあり、自動車も日本車が多かったのでとても驚きました。僕のホームステイ先のホストファミリーは、とても親切でまた信仰している宗教が一緒だったということもあり意気投合しました。今回の研修では、マレーシアの人々の日本に対する関心の深さがしみじみと伝わってきてうれしかったです。

マレーシアの習慣

三宅 啓太

まずは食文化の違い。私たち一番驚いたのは、お米がタイ米だったということです。日本ではなかなか味わえないので良かったです。その他にもペットボトルや缶などがあまり冷えていなかったことです。次に生活の違い。私たちが一番驚いたのは、マレー語や中国語、英語やタミル語など、様々な言語を三ヶ国語以上理解出来る人が多かったことです。このように日本とマレーシアでは様々な習慣が異なっていました。